

公園のみどころ紹介

葉っぱが落ちたらカマキリの卵探し！

今年はカマキリに会えましたか？会えたよ！という人も、会えなかった人も、カマキリの卵を探してみませんか？公園内で見つかる種類と、探す場所をご紹介します。

オオカマキリ

卵はベルのような形をしていて、枯れた草の茎や低い木の枝などで見つかります。



たまご 卵



せいぢゆう 成虫

チョウセンカマキリ

卵は細長い形で、枯れた草の茎や木の幹、枝、あやせ川清流館の壁でも見つかります。



卵



成虫

ハラビロカマキリ

丸みのある形で、木の枝先や建物の壁で見つかります。



卵



成虫

カマキリの卵は正確には「卵鞘」と呼びます。中には100個以上の卵が詰まっていて、スポンジ状の卵鞘が寒さから守り、4月下旬から幼虫が生まれます。【解説員 阿部】

ご利用案内

開園時間

2月～10月
9:00～17:00

11月～1月
9:00～16:30

休園日

月曜日
(祝日の場合、直後の平日)
年末年始
(12月29日～翌1月3日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園(あやせ川清流館)

〒121-0061

足立区花畑8-2-2

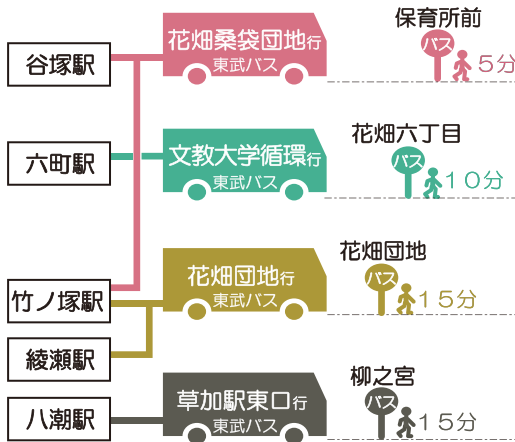
TEL: 03-3884-1021

FAX: 03-3884-1041

HP: <https://ces-net.jp/biotop/>

E-mail: bio-park@ces-net.jp

交通案内



ボランティア日記

10月1日(水)

自然のあそび屋台

「葉っぱで舟をつくろう」「秋の虫ってなあに?」「どんぐりをさがしてあそぼう」を体験していただきました。公園内の笹を使った笹舟だけでなく、コナラ、クヌギ、ミカンの葉っぱも用意して舟作りに挑戦してもらいました。笹以外の葉っぱでは作るのが難しいこと、ミカンの舟は沈みやすいなど発見がおもしろかったようで、夢中になって作ったり浮かべたりしていました。参加者の「え?!」「お!」とおどろく声を聞くために、これからも色々工夫していきますね。【野遊びボランティア やまだ】



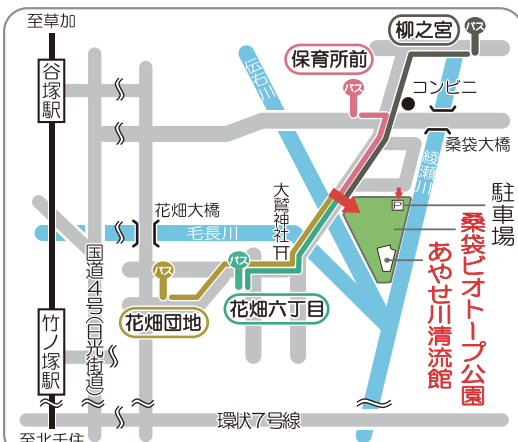
ビオトープ生きもの図鑑

NO.106 カワラヒワ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

冬に群れでやってきます。常に動き回り、中々止まってくれません。飛ぶと翼の黄色がよく見えます。ビオトープ公園ではアキニレの種をよく食べています。



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。



足立区
2025年11月発行